

令和5年度 第1回 西小学校運営協議会 会議録（要点記録）

- 1 開催日時 令和5年5月11日（木）13時30分から15時30分
- 2 開催場所 西小学校 会議室
- 3 出席委員 中谷 忠一、土屋 雅利、加藤 正寿、山田 悟央、
三上 昌子、岡野 みの、平出 慎一郎、福田 達樹、
種茂 実予子
- 4 欠席委員 鈴木 将孝
- 5 学 校 渡辺 浩司（校長）、長瀬 千晶（教頭）、佐野 教代（教務主任）、古田 秀樹（CS担当職員）、加美 美紀（CSディレクター）

- 7 傍聴者 なし
- 8 会議録作成者 CSディレクター 加美 美紀

9 会長の選出及び副会長の指名

司会の教頭から、会長の選出について委員に意見を求めたところ、中谷委員を会長に推挙する旨の発言があり、全員異議なくこれを承認した。また、その後、会長に選任された中谷委員から、土屋委員を副会長に指名する旨の報告があった。

10 議長の選出

司会から、議長の選出について委員に意見を求めたところ、加藤委員が本日の議長を務めることを申し出、全員異議なくこれを承認した。

11 協議事項

- （1）西小学校学校運営基本方針について
- （2）いじめ防止等のための基本的な方針について
- （3）夢育やらまいか事業CS加算分に対する意見書について

12 会議記録

司会から、委員総数10人のうち9人の出席があり、過半数に達しているため、会議が成立している旨の報告があった。

（1）西小学校学校経営方針について

議長の指示により、校長から、別紙資料に基づき学校経営方針について説明があった。今年度の学校教育目標は「進んで学び 共に世界で生きる子」であり、話し合いを大切にした教育を行い、子供たちが自らを高め成長していくことを期待しているとの説明があった。委員からは、授業参観の感想とともに、以下の発言があった。

・教育目標の「世界」の意味が、視野の広がり 学びの広がりを表すとの説明があり、わかりやすい意味になっていて良いと思う。授業参観は活気と熱気が感じられた。(土屋委員)

・新しく設置されたスマイル学級について、学年と人数を教えてください。一人に一台タブレットが配られているようだが、SNSが使えるのだろうか。授業参観では、困っている子供への配慮が感じられた。(山田委員)

→スマイル学級は3年生2人、6年生2人。タブレットにはガードがかかっており、SNSの利用は出来なくなっている。(教務主任)

・授業を参観し、担任の先生だけでなく支援員の方も授業に関わっており、良いことだと思った。(種茂委員)

・授業参観では、グループごとに活発に意見を出し合っている姿を見ることができて、とてもうれしかった。今までの3年間なかなかできなかったことができるようになったのだなと感じた。(三上委員)

・授業に支援員の方が入れ、もっと増えても良いのではと思った。登校時に、下を見ながら歩く1年生の姿をぼつぼつ見かける。地域のみんなで時々声掛けをしたいと思っている。(岡野委員)

・授業参観をしたが、コロナ前の通常に戻った感じが見られ、子供たちの表情も明るく、いい状態になっていると感じた。協議会運営については「特色ある学校づくりを推進する」ことも大切だが、大事なことは地域を知ることであり、そうすれば日本や世界をより知ることができると思う。また、先生方の残業時間を見直し、質の高い教育をすることが大事だと思う。(平出委員)

・リアルな地域社会で実体験をする授業を増やしていきたいとのこと、大賛成である。一番難しいことだが一番大切なことだと思う。授業で学ぶことがいったい何につながるのか、幅広く伝えてほしい。(福田委員)

・子供たちの元気な声を聞くことができ良かった。これからも協議会でできることはやっていきたい。(中谷委員)

協議の結果、全員異議なくこれを承認した。

(2) 西小学校いじめ防止基本方針について

議長の指示により、CS担当職員から、別紙資料に基づき説明があり、委員からは以下のような発言があった。

・いじめを受けたことをなかなか言えない子もいるので、タブレットで相談などできないだろうか。(岡野委員)

→連絡帳を使っでの相談を受けているが、2学期からいじめアンケートをタブレットで行う予定。(CS担当職員)

・いじめについて先生方がどれだけ理解しているか等、先生への研修も大事ではないだろうか。いじめは起こったとしても、早く芽を摘むことが大事だと思う。

(山田委員)

→研修は月2回のペースで行っている。(CS担当職員)

・いじめについては、保護者のとらえ方で違う方向に向かってしまうことはあるのだろうか。(土屋委員)

→本校では、子供一人一人に話を聞いている。また、複数教員で聞きとり、話を擦り合わせて、保護者に連絡する形をとっている。(CS担当職員)

・アンケートという形だと、子供がなかなか言い出せないと思うので、タブレットで気軽に書き込みができるようにすれば、いじめの認知も増えるのかもしれない。子供たちが言いやすい環境が大事だと思う。(福田委員)

(3) 夢育やらまいか事業の運用について

議長の指示により、教頭から、別紙資料に基づき説明があり、全員異議なくこれを承認した。

その他連絡事項

- ・教務主任から、別紙資料に基づき、外部人材の希望の一覧表の報告があった。
- ・司会から、次回会議は、令和5年7月27日(木)午後1時30分より会議室で開催する旨の報告があった。